



いまき眼科 院長

今木 裕幸氏

眼疾患放置せず初期に診療を

九州大学医学部を卒業後、同大学病院を経て別府医療センター（旧国立別府病院）の眼科医長として県北地域の眼科診療に携わった経歴を持つ。2019年8月、大分市羽田の米良バイパス沿いにある下郡メディカルタウン内に開院した。日本眼科学会認定眼科専門医・眼科指導医。

開院して半年経過した頃から世界的な新型コロナウイルスの感染拡大が起こった。「コロナ禍において社会全体が変わったが、治療を必要とする眼疾患は変わっていない」。これを踏まえ、診療スタイルも変化した。開院当初から感染の疑われる患者の隔離・消毒や清掃などは徹底していたが、院内の消毒・換気・飛沫（ひまつ）予防体制は今まで以上に力を入れた。外来で患者同士の接触を抑えるため、受付・予約の入れ方にも配慮した。

幅広い年齢層の近隣住民が気軽に受診できる「地域のかかりつけ医」としての役割を果たすとともに、勤務医時代の患者も「信頼を寄せる主治医」と慕って、継続して遠方から治療に訪れる。院内には手術室を備え、白内障、緑内障、網膜剥離や糖尿病網膜症といった網膜硝子体の病気など眼科全般の治療を手掛けている。手術数は年間563件に上る（19年10月～20年9月）。日帰り手術が主体だが、近隣の病院と連携し、必要な場合は入院できるシステムも導入した。

これまでの経験を基に、症状を放置し受診した時には治療が手遅れになってい

る患者が多いことにも触れ、「例えば緑内障などは自覚症状が乏しく気付かない人が多い。また合併症の恐れのある糖尿病の人は定期的な受診が必要。いずれも初期段階の治療が大切」と話す。目の病気が気になる人に積極的な受診を呼び掛ける。



2019年8月、米良バイパス沿いに開院

病院DATA

●診療科目

眼科

●診療時間

月～土／9:00～12:30

月・金／14:00～18:00

火・水／16:00～18:00

●休診日

日曜、祝日



いまき眼科

大分市大字羽田224-1

TEL097-504-7070

<https://www.imakiganka.com>

